

平成27年度食の安全安心セミナー（仙台会場）開催結果

- | | | |
|---|-------|---------------------------------|
| 1 | テーマ | 「食品中の放射性物質に関する現状と取組について」 |
| 2 | 主催 | 宮城県、内閣府食品安全委員会、消費者庁、厚生労働省、農林水産省 |
| 3 | 日時 | 平成28年2月10日（水）午後1時30分から午後4時15分まで |
| 4 | 場所 | パレス宮城野 はぎの間（仙台市青葉区上杉3-3-1） |
| 5 | 参加対象者 | 県内の消費者、生産者・事業者、行政関係者 |
| 6 | 内容 | |

（1）基調講演

「放射線の基礎知識と食品中の放射能」

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 農・環境復興支援部門
放射能汚染対策担当 特任准教授 博士（農学） 大瀬 健嗣 氏

（2）取組事例発表

「原木しいたけ生産再開に向けた取り組みについて」

J A仙台椎茸生産組合 組合長 熊谷 幸夫 氏

「水産現場の取組について」

石巻市魚市場株式会社 専務取締役 志摩 喜代一 氏

「宮城県における食品の放射性物質の検査状況について」

宮城県環境生活部食と暮らしの安全推進課長 金野 由之

（3）パネルディスカッション・会場との意見交換

※基調講演者、取組事例発表者に加え、以下の方がパネルディスカッション及び会場との意見交換を実施した。

宮城教育大学教授 小金澤 孝昭 氏（ファシリテーター）

宮城県生活共同組合連合会 常務理事 加藤 房子 氏

内閣府食品安全委員会事務局 リスクコミュニケーション官 木下 光明 氏

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部監視安全課 化学物質係長 菅原 秀悦 氏

農林水産省消費・安全局食品安全政策課長 吉岡 修 氏

1 参加者

75名

※議事録は現在作成中のため意見交換の内容はおって掲載します。